第43回　山形県スキー技術選手権大会

（第59回全日本スキー技術選手権大会選考会）開催要項の変更について

新型コロナウィルスの感染急拡大につき、山形県より令和4年1月19日付けで各種大会等の開催における考え方の依頼がありました。

これを受け、当大会においても上記内容に伴い、感染対策を講じ大会日程の一部変更を行うこととします。

（１）新型コロナ感染対策の為 ホームページの「SAJ新型コロナ感染対策ガイドライン」を確認の上ご参加下さい。 また、大会前２週間の体調を下記に記載し当日ご提出下さい。

・「体調チェック報告シート」別紙1 [yskijy0341.pdf (pweb.jp)](https://www.pweb.jp/data/datayski/yskijy0341.pdf)

・「体調チェックシー ト（開催期間中）」別紙2 [yskijy0333.pdf (pweb.jp)](https://www.pweb.jp/data/datayski/yskijy0333.pdf)

※なお、従来、新型コロナ感染対策として「体温37.5℃以上の発熱の者の参加不可」から「体温37℃以上の体温の者は参加不可」と厳しく見直され発表されました。

（２）開会式は会場を変更し縮小して行います。閉会式はとり行わず、結果を掲示し入賞者並びに全日本選考者のみでの表彰、閉会行事・事務手続きを行います。

（３）今大会は無観客での開催とし、選手間の応援などもご遠慮頂きたくお願いいたします。

大会役員

・責任者 勝見　新助 教育本部長

・競技委員長 小関　和美 副本部長

・副競技委員長 横山　信幸 副本部長

・ＴＤ 鈴木　隆文 全日本スキー専門委員

・審判長 芦野　巨弥 ブロック技術員

・審判員 鈴木　元志 　〃

* 〃 斉藤　巨樹 　〃
* 〃 安部　範久 　〃
* 〃 勝見　角弥 　〃
* 〃 工藤　忠則 　〃
* 〃 加藤　大志郎 　〃
* 〃 小関　孝大 　〃
* 〃 平吹　修 　〃

開催日時 令和4年1月29日（土）

開催場所 米沢スキー場

日程

・8：00～9：00 選手受付（赤浜）

・9：30～ 開会式、選手会（アップル前）

・10：00 競技開始予定

・14：00 競技終了予定

スタート順、ローテーション

・1種目目（大回り） No.1~46

・2種目目（フリー） No.13~46、1～12

・3種目目（小回り） No.25～46、1～24

・4種目目（不整地小回り） No.36～46、1～35

競技規則

・第59回全日本スキー技術選手権大会競技規則に則り行います

[【お知らせ 教育本部】第59回全日本スキー技術選手権大会要項・種目及びコート資料の掲載について | 公益財団法人全日本スキー連盟 (ski-japan.or.jp)](http://www.ski-japan.or.jp/education/42799/)

採点方法

・5審3採用にて行います

競技内容

・第59回全日本スキー技術選手権大会の予選種目を参考にして行います

競技種目・観点

・大回り（ターン数規制）・整地（ナチュラルを含む）、ダイナミックゲレンデ

＊急斜面において、6回転前後（回転数の増減で減点などはありません）

＊ダイナミックゲレンデ急斜面での演技を想定し、フィニッシュラインを以前より急斜面終わりの位置まで上げ、直滑降・クローチングの抑制を目的としています

・フリー（マテリアル規制）・整地（ナチュラルを含む）、ダイナミックゲレンデ

 ＊ショートスキーでの総合滑降技術を見ます

 ＊一般スキーヤーとのギャップを埋める目的で設定しました

・小回り・整地（ナチュラルを含む）、ダイナミックゲレンデ

 ＊フィニッシュラインにて停止

＊フィニッシュラインを以前より急斜面終わりの位置まで上げ、演技後半の落差（暴走）の抑制を目的として設定しました

・不整地小回り、ダイナミックゲレンデ

 ＊不整地斜面におけるバランス・雪面コンタクト・スピードを見ます

※天候及び降雪の状況により競技種目・コースを変更する場合があります。